



田中 徹 教授が佐賀県主催の「サイエンスカフェ in SAGA」で講演

【概要】

電気電子工学部門の田中 徹 教授が、2022年10月15日（土）に佐賀市で開催された「第55回サイエンスカフェ in SAGA」にて、「太陽光発電が拓く未来」というテーマで講演を行いました。

【本文】

2022年10月15日（土）に、理工学部電気電子工学部門の田中 徹 教授が、佐賀県産業労働部ものづくり産業課が主催する「サイエンスカフェ in SAGA」において、「太陽光発電が拓く未来 ～その仕組みから最先端テクノロジーまで～」と題して90分間の講演を行いました。サイエンスカフェは、佐賀県民の皆様に科学に触れる機会を提供することで、科学の意義や面白さを理解してもらい、県民全体の科学に対する関心の向上を図るため、年に数回開催されています。

講演会は佐賀市のメートプラザ佐賀で開催され、定員30名の人数制限ではありましたが、高校生から高齢者まで幅広い県民の方々の参加がありました。講演では、太陽電池の発電原理や特徴、種類、世界で研究が進められている最先端の太陽電池、再生可能エネルギーの重要性などについて、スライドを使って説明がなされました。講演終了後には多くの方から様々な質問がなされたことから、太陽電池について興味を持って聞いていただいたことが窺えました。

※佐賀県 第55回サイエンスカフェ in SAGA 案内ページ：<https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00387595/index.html>



講演の様子